

# 市政を斬る!! 一般質問

一般質問の原稿は、各発言議員が作成しています。

3月定例会の一般質問は、14日、15日の両日行われ、10名の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。



能登 恵子  
議員

**問①** 心停止、呼吸停止から5分で50%生存率が下がる。そのためのAEDですが、救急車が5分以内に到着する場所に80%以上が設置で、高齢化し高血圧患者の多い小浜市の山間地・漁村・公民館などへの設置が無い。今後その状況をどう解消するのか。

答 関係課で協議し有効的な配置を検討する。

**問②** 民間が設置しているAEDと一緒にGPS機能で位置情報を周知しないのか。

答 関係機関協働で市のベストを検討する。

**問③** 「小児救急受診マニュアル」の周知方法と活用は。

答 県と小児科医師会が作成し、H23年より乳幼児検診時に配布し、説明に努めている。

**問④** 男性の生涯未婚率(45歳～55歳平均) H22年度国は20.1%。小浜市は21.05%。大変な状況で税金を投入しての婚活なれば、年代を絞り有効な対策をすべきでは。

答 今年「会話力を育てる研修」を開催しコミュニケーション力を高めてもらう。また、年代を考えた参加しやすい出会いの場を提供していきたい。



池田 英之  
議員

**問①** 幸福度の指標を市政推進に取り入れることについて。

答 各種統計において市町村データが必ずしも公表されていないことから、他市町村と比較・評価することは極めて困難である。

**問②** 若者の意見をまちづくりに生かしていくことについて。

答 各地区の若者で組織されている団体等との意見交換を行ったり、夢トークの充実を図るなど、施策に生かしていきたい。

**問③** 農林漁業の6次産業化の一体的な取り組みについて。

答 食育ツーリズムの企画・開発に努めており、キッズ・キッチンを軸に農産物収穫体験等を組み合わせた体験観光メニューを京阪神方面の小中学校に提供している。

**問④** 6次産業化の推進体制や情報交換について。

答 米粉普及推進協議会を設立して米粉を使った商品の開発を進めてきた。その他、小浜商工会議所における農商工連携ホットラインや、おばま観光局における市民幹事会があり、強化が課題である。



宮崎 治宇蔵  
議員

**問①** 消費税10%になった場合の影響について。

答 市民や市内業者の負担については、約30億円の増となる。

**問②** 福島原発事故1年・原子力行政について。

答 ①関西電力は、「FO-A」「FO-B」断層と熊川断層が連動した場合の地震動の試算を行い、基準地震動の1.8倍を下回る結果が確認され、問題がないことを報告している。②国の原子力防災に関する指針の見直しなどでヨウ素剤の扱いが示されれば、配備について県と協議していく。

**問③** 小浜市老人福祉計画について。

答 1.「健康づくり、生きがいづくりを通じた介護予防の仕組みづくり」を推進する。  
2.地域包括支援センターの機能の強化を図る。

**問④** 小浜市水道ビジョンについて。

答 浄水場建設費は、概算で約58億円と見積もっている。水道料金は同建設費や老朽施設更新費、整備に伴う借入金返済などを考慮した場合に、約2.5倍程度になると想定している。29年度完成予定の河内川ダムの計画や、年内にまとめられる予定の国の新水道ビジョンなどの見直しがあれば市水道ビジョンの改定を検討する。



下中 雅之  
議員

**問① 市長の考える「食のまちづくり第2ステージ」の施策は、どのように展開されるのか。**

答 食育、観光振興、住民参加型のまちづくりなどにおける成果をさらに発展させながら市民の健康、産業部門への展開を実現し、市民生活の充実、地域経済や産業の活性化につなげていきたいと考えている。

**問② 自主防災組織の結成・活動についての課題。**

答 各自主防災組織の多くは、各区が母体となり、組織の代表を区長が兼務されている実情がある。結成についての課題として、区長が

組織のリーダーを兼務するような場合、区長の用務量が増えることや役割が重く感じたりすることなどにより、組織の立ち上げに進まない区もあると認識している。

**問③ 自主防災組織の防災リーダーの育成をどのように考えているのか。**

答 防災意識の高揚を図り、災害に強いまちづくりを進めるためには、自主防災組織の充実が必要であり、組織の核となる防災リーダーを育成することは、組織自体の活性化や災害対応力の強化につながるものである。



藤田 善平  
議員

**問① 農業振興策を問う。**

答 農地、水、環境保全向上対策について平成24年度から平成28年度までの共同活動の継続を決定しており、地域主体の保全管理等の取り組みの強化、拡大を支援していく。

**問② 北川改修計画を問う。本年度当面の段階的な整備として洪水疎通能力が最も低い河口部より河道掘削を行うとのことだが、排土処分については海岸壁に砂浜を造成するとか農振除外されている江古川区域を嵩上げし、用地造成する方法もある。また、西津橋橋脚下**

**の洗掘も考えられ、橋の早期着工が必要だ。**

答 国交省とも協議を重ね、実現に向け要望する。

**問③ 広域交通課題を問う。**

答 北陸新幹線若狭ルートが正式な整備計画であり、後から出てきた米原ルートと湖西ルートは正式なルートではない。琵琶湖若狭湾快速鉄道の事業化には多くの課題があるが、働きかけを続ける。

**問④ 小学校統合課題を問う。なぜ、将来展望に立った市4校全体像が示せないのか。各地区の選択肢がなく将来また再々編み出てくる。**



三木 尚  
議員

**問① 東北大震災のがれき処理を受け入れるべきでないか。発災から1年が経過したが3県のがれき処理が6%も進んでいない。福島県のは福島県で処理する方針が出ており放射能の心配がないものの受け入れに小浜市も協力すべきでないのか。同胞の苦しみを見て見ぬ振りをする人の痛みを理解しない自治体であって欲しくない。**

答 倒壊家屋の廃材の切断等施設の処理能力に制約がある。(市長)少しでも協力したいが管理委員会、周辺住民の理解が先決である。

**問② 原子力防災について、市長は立地並み安全協定の見直しを準立地協議会等で主張されているが、実質上の立地である小浜市としても現在立地自治体が猛烈に進めている具体的なハード面の整備を国、県に申し入れるべきでないのか。建設中の舞鶴若狭道路の4車線化、岡田深谷間のトンネル開通、琵琶湖若狭湾快速鉄道の実現、大島と内外海半島を結ぶ防災架橋等を具体的に要求していくべきでないのか。**

答 (市長)立地町からの要請があれば受け入れたい。



今井 伸治  
議員

**問① 小浜市の教育行政について。**

答 4校試案の東部地区小学校統合は、地区関係者の深い理解と協力のもと、建設候補地の合意を得るところであり、通学方法等の細部の協議の段階である。

他地区の今後の方向性は4校案をベースに小学校の再編統合を進めていく。残りの西部、南部、北部の統合問題については、今から時間をかけてそれぞれの地区の関係者と率直に意見交換し、地区住民の意向を第一に尊重しながら進めていく。

**問② 小浜市の高齢者対策について。**

答 小浜市や若狭町、おおい町、高浜町の介護老人福祉施設は、いずれも定員に達していて、小浜市の4施設の待機者は平成23年11月で120名である。

第5期事業計画では、「地域包括ケア」のより一層の充実を目指し、高齢者が要介護状態になっても可能な限り、住み慣れた地域において生活できるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援の各サービスが一体的に提供される体制作りに取り組む。



松崎 圭一郎  
議員

**拉致問題解決への糸口に関して**

**問① 拉致被害者が日本へ帰国して10年経つたが、この忌まわしい事件には、未だ終止符が打たれず、これからも先の見えない悪夢を見続けなければならない。たとえ甲斐あって拉致被害者が帰国できたとしても、北朝鮮で失った時は戻っては来ない。またその補償はない。このように一向に改善しない膠着状況をどのように思われるか。**

答 帰国された5人を除く拉致被害者の状況については、甚だ遺憾であり、国の一元的な交渉

による打開策が必要であると考えている。

**問② 帰国を待ちわびる拉致被害者家族の高齢化と拉致被害当事者の高齢化は否めない。最近では、北朝鮮による拉致の可能性を排除できない失踪者である山下春夫さんの兄、寛久さんもお亡くなりになられた。金正日から正恩に引き継がれたこの機に乗じて策を練らなければ、拉致被害者救出は、永遠に叶わないであろう。当局の策を尋ねる。**

答 この件は次世代に引き継ぐ問題ではなく、早期解決を、関係機関に強く訴えていく。



清水 正信  
議員

**問①** 将来展望により将来ビジョンを示し、既成の構造秩序を変え、主要な公共的決定を行い、急変する社会、時代の変化に対応、問題を先取りするのが政治の仕事、行政管理から行政経営へ施設の統合について。

**答** 多くの課題があり、関係者と十分に意見交換を行うことが必要。

**問②** 大飯原発から半径10km圏内住民の70%が小浜市民であり、20km圏内に全市民が居住する、小浜市が関西電力㈱と締結している「大飯原子力発電所に係る小浜市域の安全

確保等に関する協定書」を見直し小浜市も立地自治体と同等であるべき、安全協定の見直しに対する市長の決意を伺う。

**答** 安全協定の見直しに全力で取り組んでいく。

**問③** 避難道路整備として南北軸交通路として、国道162号の整備は重要、大手橋・西津橋、深谷相生間の道路改良現状と今後について。

**答** 大手橋・西津橋については、平成25年度に国の事業採択を、深谷相生間については平成25年度の県の事業採択を目指している。



藤田 靖人  
議員

**問①** 市民協働を推進していくうえでの課題をどうとらえているか。

**答** 事故が起こった場合の補償については、自己責任が基本と考えているが、重機等の車両を使用中の事故については、自賠責保険が適用されると聞いている。

それ以外の活動については、市民や市民活動団体等が安心して取り組むことができるよう市民活動補償制度(ボランティア保険)の創設について検討していきたいと考えている。

**問②** 防災行政無線の設置計画と整備計画スケジュールについて。

**答** 施設の概要は、発信設備である本局や屋外拡声器11基、個別受信機12,000個等の整備を計画している。

本年度に基本設計を完了し、平成24・25年度に実施設計および整備工事を行い、平成26年4月からの供用を予定している。屋外拡声器85基の整備についても、早期の供用を目指す。

### 可決した意見書

3月定例会では、3件の意見書を可決し、内閣総理大臣をはじめとする関係行政官庁へ送付しました。意見書の概要は、次のとおりです。(紙面の都合上、項目のみ掲載)

#### 【公的年金2.5%の引き下げに反対する意見書】

1. 公的年金2.5%の削減は行わないこと。

#### 【障害者総合福祉法(仮称)の制定等に関する意見書】

1. 「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」を最大限尊重すること。

2. 障害者自立支援法に代わる新法が実効性のあるものとなるよう十分な予算を確保すること。

#### 【北陸新幹線若狭ルート整備に関する意見書】

1. 昭和48年に閣議決定された整備計画(「若狭ルート」)どおり、大阪までの全線の整備方針を早期に策定すること。

2. 全線フル規格により整備すること。

### 大飯原子力発電所との安全協定書の見直しに対する決議を可決

「大飯原子力発電所に係る小浜市域の安全確保等に関する協定書」の見直しを求める決議

福島第一原子力発電所において発生した原子力災害は、放射性物質の放出により、原子力発電所立地地域はもとより、広範囲にわたって土壌や海洋の放射能汚染をもたらした。

同原子力発電所の周辺地域においては、「警戒区域」「計画的避難区域」等により、現在も立ち入りが制限され、多くの住民が避難生活を余儀なくされている。

小浜市は、大飯発電所に隣接し、半径10km圏内人口の7割が小浜市民であり、半径20km圏内にあつては、すべての市民が居住している。

これまで、原子力発電所は多重防護対策等により、過酷事故は絶対起きないとする「安全神話」が築かれてきたが、今回の福島第一原子力発電所事故は、その論拠を根底から覆すものであり、原子力発電所立地地域はもとより、周辺地域住民の不安は計り知れない状況である。

国は、速やかに福島第一原子力発電所の事故原因を徹底究明し、そ

の知見による新たな安全基準、防護対策等を早急に示すとともに、電力事業者においては、原子力発電所の十二分な安全確保につとめるよう求めるものである。

今回の原子力災害がもたらした影響は非常に大きく、小浜市が関西電力株式会社と締結している「大飯原子力発電所に係る小浜市域の安全確保等に関する協定書」の見直しについて、小浜市民の安全・安心確保や周辺環境の保全等、小浜市も立地自治体と同等であるべきである。

小浜市議会として、安全協定の見直しについて、関西電力株式会社との理解と協力を強く申し入れる。

### ～皆さんの意見をお聴かせください～ 議会報告会を開催します

#### ●とき・ところ

第1回 5月26日(土) 19時～21時  
交流ターミナルセンター(雲浜公民館)

第2回 5月27日(日) 19時～21時 今富公民館

#### ●内容

3月定例会の報告、議会改革の取り組み、第5次総合計画、安全・安心のまちづくり、中心市街地のまちづくり、意見交換など

# 3月定例会の各議員の表決結果をお知らせします

## 平成24年

### 第1回定例会採決結果一覧

全=賛成全員(可決・採択) 多=賛成多数(可決・採択) 否=賛成少数(否決・不採択)

○=賛成 ×=反対 欠=出席せず 除=除斥(規定により採決に加われない)

※池尾正彦議員は議長のため採決には加わっておりません

※「議長池尾正彦君の信任動議」は、可否同数のため風呂副議長の裁定が加わっております

平成24年3月22日現在

件名	採決結果	藤田靖人	西本清司	小澤長純	今井伸治	能登恵子	松崎圭一郎	池田英之	下中雅之	三木尚	垣本直	藤田善平	上野精一	風呂繁昭	富永芳夫	清水正信	池尾正彦	宮崎治宇蔵	山本益弘	賛成	反対
専決処分につき承認を求めることについて(平成23年度小浜市一般会計補正予算(第6号))	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市一般会計補正予算(第7号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	16	0
平成23年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市簡易水道事業会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市下水道事業会計補正予算(第4号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市漁業集落環境整備事業会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市駐車場事業会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市加斗財産区運営事業会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成23年度小浜市水道事業会計補正予算(第4号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市一般会計予算	多	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	15	2
平成24年度小浜市国民健康保険事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市後期高齢者医療特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市介護保険事業特別会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	16	1
平成24年度小浜市簡易水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市下水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市農業集落排水事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
平成24年度小浜市水道事業会計予算	多	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	15	2
小浜市市税条例の一部改正について	多	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
小浜市特別会計条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市営駐車場設置および管理条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市介護保険条例の一部改正について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	16	1
小浜市重度障害者(児)医療費の助成に関する条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市母と子の家児童デイサービスセンターの設置および管理に関する条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市水道事業給水条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市市営住宅条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市特別貸付住宅設置および管理条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市の公の施設の設置および管理に関する条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市立小学校および中学校の設置および管理条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市公民館設置条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市立図書館設置条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
辺地の総合整備計画の策定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
福井県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少および同組合規約の変更について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市とおおい町との廃棄物(し尿)の処理に関する事務の事務委託の廃止について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市と若狭町との廃棄物(し尿)の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜市道路線の認定および変更について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
新たに生じた土地の確認について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
字の区域の変更について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
小浜中学校北館築(建築)工事請負契約に関する変更契約の締結について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
公的年金の改悪に反対する意見書を求める陳情	多	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	×	○	×	○	×	×	○	×	10	5	
障害者総合福祉法の制定等に関する国への意見書提出を求める陳情書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
監査委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
固定資産評価審査委員会委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
公的年金2.5%の引き下げに反対する意見書	全	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
障害者総合福祉法(仮称)の制定等に関する意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
北陸新幹線若狭ルート整備に関する意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	16	0
議長池尾正彦君の信任動議	多	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	9	8
大飯原子力発電所に係る小浜地域の安全確保等に関する協定書の見直しを求める決議	多	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	9	8

ご意見メールは・・・gikai@city.obama.lg.jp (アドレスが変わりました)

平成24年4月25日発行 編集・発行 小浜市議会広報委員会